

戦前期RC造小学校校舎 魅力とその継承を語る

東京では90年前に起きた関東大震災の復興事業として、鉄筋コンクリート（RC）造の復興小学校が117校建てられました。戦前の同時期に、東京だけではなく、日本各地の都市にRC造の小学校校舎が建てられています。今では数少なくなっているそれらの校舎は、子供たちを育んだ母校として、また、まちの顔として、これからも活かして使い続けられる高い質をもった建築です。

復興小学校研究会は、東京の復興小学校などを調査研究する会として2010年から活動しています。昨年には、当会メンバーが執筆者に加わった『明石小学校の建築－復興小学校のデザイン思想』（東洋書店）が出版されました。このたび、同書の出版を記念して、復興小学校と各地にある戦前期RC造小学校校舎を紹介するシンポジウムを開催いたします。多くの方々にこれらの校舎の魅力と価値を知っていただくとともに、その継承を考える機会としたいと思います。

日時 2013年10月6日（日）14:00～17:00

会場 3331 Arts Chiyoda（アーツ千代田3331）1階 コミュニティスペース
東京都千代田区外神田6丁目11-14 (<http://www.3331.jp>)

復興小学校の一つであった旧練成小学校跡地に建つ旧練成中学校をリノベーションした施設です

主催 復興小学校研究会

□参加費：無料 □申し込み不要 □当日先着60名まで

□問合せ：復興小学校研究会事務局（タラオ・ヒイロ・アーキテツ内）

第一部 『明石小学校の建築』著者座談会

明石小学校をはじめとする復興小学校の魅力と価値を『明石小学校の建築』の著者5名が語ります

司会 金山 真人（建築家、復興小学校研究会）
話し手 日色 真帆（建築家、東洋大学、復興小学校研究会）
多羅尾直子（建築家、復興小学校研究会）
小林 正泰（東京学芸大学、教育史）
山崎 鯛介（東京工業大学、建築史）
中村 敬子（明石小学校卒業生、復興小学校研究会）

第二部 戦前期RC造小学校建築の継承にむけて

各地で戦前期RC造小学校の保存運動にかかわった方々をお招きします。校舎の魅力と価値を紹介していただくとともに、どうすれば校舎を守ることができるのかについて、意見交換を行います

司会 大橋 智子（建築家、復興小学校研究会）
話し手 分田よしこ（一級建築士、精華小校舎愛好会） …大阪・精華小学校
鹿野 陽子（ランドスケープアーキテクト） …東京・元町小学校
佐田 祐一（建築家、復興小学校研究会） …函館・弥生小学校

